

029-9シリーズ

風速警報器

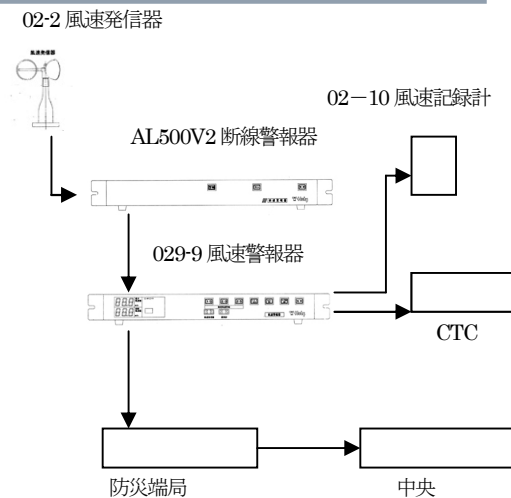


本装置は、発電式の風速発信器からの風速に比例した周波数信号を受けて、その風速値をデジタル表示すると共に予め設定した風速警報を表示器及びブザーにて発し、更にその情報をリレー接点により外部出力するものであります。また、最大風速値を一定時間保持しますので列車運行規制の際にも駅とのコミュニケーションが確実に出来ます。



外部デジタル出力もパラレルポート（2系統）とRS232C シリアルポートを備えていますのでコンピュータとの接続や状態監視装置、及び防災端局装置との接続が可能です。

系統図



機器仕様

入力信号：三杯風速発信器出力

入力抵抗：20K Ω

測定範囲：1.0m/s ～60.0m/s

瞬間風速表示：現在の風速をデジタル表示3桁

最大風速値保持表示：最大風速値保持デジタル表示3桁

保持時間：2分又/5分間

限定風速警報：15,20,25m/s 又は 20,25,30m/s の切替式

LED ランプ表示/ブザー鳴動

タイマー付警報：15/30分

ノイズ検出警報：検出時

デジタル出力：8bit パラレル出力(ストローブ付 BCD)

8bit シリアル RS-232C(1200bps)

電源：AC100V \pm 10% (50Hz~60Hz) / DC24V~48V \pm 10%

絶縁抵抗：電源端子と筐体間：DC500V 5M Ω 以上

使用環境：温度：0~50 $^{\circ}$ C 湿度：30~90%